

シンポジウム ガーデニングからはじまる北国のまちづくり

ガーデニングは、個人の楽しみだけでなく、地域の暮らしの豊かさや、自然環境の改善にも役立っています。

札幌近郊で活躍するパネリストのみなさんに、庭・まち・森などで実践されている活動についてお話を伺い、北国のガーデニングとまちづくりを考えます。

日時 **2011年11月23日** [水・祝]
13:00~15:00 (開場12:00)

会場 **かでのる2・7ホール**
札幌市中央区北2条西7丁目

入場無料

◆パネリスト



梅木 あゆみさん (うめき・あゆみ)

有限会社コテージガーデン代表取締役
ガーデンプランナー

1995年、月形町で生産直販店「コテージガーデン」創業。2000品種以上の植物苗生産を行う。滝野すずらん丘陵公園、K's Garden、マウレの庭、その他個人庭園などの企画、設計、工事、管理などを行う。「オープンガーデン オブ 北海道」を発行するブレインズのメンバー。2010年度内閣府「女性のチャレンジ賞」受賞。



狩野 亜砂乃さん (かりの・あさの)

日本園芸協会ハーブコーディネーター
グリーンエプロンズ代表

ハーブを楽しむ暮らしを、ガーデニング、料理、セルフケアなど様々な切り口から提案。ハーブ教室講師や雑誌連載、ハーブガーデンづくりなどを行う。また、「グリーンエプロンズ」代表としてガーデンボランティアを実践するほか、コミュニティガーデンの監修など、札幌市南区を中心に緑のまちづくりに関わっている。

◆コーディネーター



鈴木 敏司さん (すずき・としじ)

株式会社アトリエアク代表取締役
一級建築士／技術士(都市及び地方計画)

山口県生まれ。武蔵野美術大学造形学部建築学科卒業後、1974年にアトリエアク、1999年に㈱ラウムランドスケープを設立。北海道立帯広美術館、北海道大学「遠友学舎」、羅臼ビジターセンターなどの建築設計に携わる。北海道らしさをコンセプトに設計した苫小牧「イコロの森」が2009年に赤レンガ建築賞奨励賞を受賞。



宮内 泰介さん (みやうち・たいすけ)

北海道大学大学院文学研究科教授
札幌市緑の審議会委員

専門は環境社会学。フィールドワークを主な手法として、北海道や宮城、沖縄、ソロモン諸島などで自然環境と地域社会との関わり合いや市民参加、環境保全の方策などを研究。さっぽろ自由学校「遊」共同代表として市民活動にも従事。著書に『コモンズをささえるしくみ』(新曜社、2006、編著)など。

シンポジウムへのご参加には、札幌市コールセンターへの事前のお申し込みが必要です。

FAX 011-221-4894

(札幌市コールセンター 行)

TEL011-222-4894 / Email▶info4894@city.sapporo.jp

申込期間: 2011年10月12日(水)~11月18日(金)

定員500名・要申込・先着順(定員になり次第締め切ります)

【花と緑のまちづくりフォーラムシンポジウム 参加申込書】

■ 申込代表者

ふりがな 氏 名	参加人数
電 話	所属団体

(花と緑のボランティア団体に所属されている方は団体名をお書きください。)

■ 参加者名(全員のお名前をお書き下さい)

氏 名	所属団体
1	
2	
3	
4	